

ap-pōnō, ere, posui, posatum, v.a. 1 そこへ置く、そばへ置く、据える。...に当てる(alqd ad rem または dat.). 2 食物を供える、(料理などを)食卓へ運ぶ。3 人にある物を持たせてやる、添える。4 ある物をある物に付加する、増し加える(alci alqd).
ap-porrēctus, a, um, p.a. [apporrigo] その近くへ伸ばした、その方へ達した。
ap-portō, āre, āvi, ātum, v.a. 1 そこへ持ち運ぶ、携える、運び去る(alqd alci, ad alqm, in locum). 2 起起する。
ap-pōscō, ere, v.a. なお(その上に)要求する。
appositē, adv. [appositus] 丁度、まさしく。
appositus, a, um, p.p., p.a. [appono] 1 近くにある、隣接した(dat.). 2 (ある物に)好都合の、便利な、有用な(ad alqd.).
apposui, pf. [appono].
ap-pōtō, a, um, adj. [ad] 酔った。
ap-precor, āri, v.dep. 懸念する、嘆願する(alqm).
apprehendi, pf. [apprehendo].
ap-prehendō, ere, prehendī, prehēnsūm, v.a. 1 握る、握りしめる、確保する(alqm; alqd). 2 発言する、弁を進める(演説家など)。3 占領する。
apprehēnsiō, ūnis, f. [apprehendō] 捉えること、了解、理解。
apprehēnsūs, a, um, p.p. [apprehendo].
ap-prendō=apprehendo.
appressi, pf. [apprimo].
appressus, a, um, p.p. [apprimo].
ap-pretiō, āre, āvi, ātum, v.a. [pretium] 1 評価する。2 買う。
ap-primē, adv. [apprimus] 特に、格別、な。
ap-primō, ere, pressi, pressum, v.a. [premo] 1 押しつける(alqd alci rei). 2 (ある物を強く)圧する。
approbatīō, ūnis, f. [approbo] 1 是認、賛同、承諾。2 証明。
approbatōr, ūris, m. [approbo] 承認者、認可者、賛同者。
ap-probō, āre, āvi, ātum, v.a. 1 是認する承諾する(alqd; acc. c. inf.). 2 (pass.) 賛成を得る。3 祝福する。4 賛同させる(alci alqd). 5 証明する(alci alqd).
appromissiō, ūnis, f. [appromitto] 問答口約による保証人。
appromissōr, ūris, m. [appromitto] 問答口約による保証人。
ap-prōmittō, ere, v.a. 更に(加えて)約束す
ap-properō, āre, āvi, ātum, v.a. 1 (trans.) 急がす、速度を加えさす、促進させる(alqd). 2 (intrans.) 急ぐ、急いで去る(ad alqd). 3 ある事を(する)を急ぐ(inf.).
appropinquatiō, ūnis, f. [appropinqu] ap-propinquō, āre, āvi, ātum, v.n. 1 近づく、近寄る(dat. ad alqd). 2 (時間的に)近づく、迫って来る、ほど遠くない、近い。3 近くにいる(dat.). 4 まさに...しようとする(ut.).
ap-propriō, āre, āvi, ātum, v.n. =approp*riō*
ap-proximō, āre, v.a. 近づく。[pinquo].
ap-pugnō, āre, v.n. 迫る、襲撃する。
Appulēianus=Appuleius².
Āppulēius¹=Apuleius¹.
Āppulēius²=Apuleius².
appuli, pf. [appello²].
Āppūlia=Apulia.
Āppūlicus=Apulicus.
appulsus¹, a, um, p.p. [appello²].
appulsus², ūs, m. [appello²] 1 接近。2 上陸すること、陸揚げ(loci). 3 上陸地。4 作用、影響、感化。
Appulus=Apulus.
aprīcātiō, ūnis, f. [aprīcor] 日向ぼっこ。
aprīcātās, ātis, f. [aprīcus] 太陽の暖気。
aprīcor, āri, v.dep. [aprīcus] 日向ぼっこをapricūs, ā, n. [aprīcus] 日光。する。
aprīcus, a, um, adj. [aperio] 1 日向(?)の、日の照っている、日光にさらした。2 日向ぼっこ、太陽の暖き。
Aprilis¹, e, adj. [aperio] 4月の。
Aprilis², is, m. (sc. mensis) [Aprilis¹] 4月。
aprinus, a, um, adj. [aper] 野猪の。
Aprōniānus, a, um, adj. [Apronius] Apronius の。
Aprōnius, ī, m. ローマ人の氏族名。
aprgnus=aprinus.
apsis=absis.
Apsus, ī, m. 南部 Illyria の川(現 Semeni).
aptātor, ūris, m. [apto] 整頓者、設立者。
~ operis 仕事の設立者。
aptatus, a, um, p.p., p.a. [apto] 適合し。
aptē, adv. [aptus] 具合好く、都合のよい時に。
apterygiformēs, ium, comm. pl. (動) 奇異鳥型類。
apterygogenea, īrum, n.pl. (動) 無翅類。
aptō, āre, āvi, ātum, v.a. 1 正確に合わす、適応させる(alci alqd). arma corpori ~ 武具を身体に合わす。2 調える、用意する、整える(alqd). 3 供給する、備える(alqd re). 4 se armis ~ 武装する。
aptus¹, a, um, p.p. [apo, apiscor] 1 適合した、ぴったり合った。2 (ある物へ)結びつけられた、繋いた(ex re). 3 ある物から生じた、源を発した、...の如何に依る、従属している(ex re; abl.). 4 連結された、接続した(inter se). 5 整備された、よく整頓された。6 (ある物)供給された、支度された(re).
aptus², a, um, adj. [apo] 適した、役に立つ、有用な、妥当な、資格のある(ad alqd; dat.).
apud, prep. c. acc. 1 (場所的に)...のそばに、近くに、の付近に。2 (場所を示し)...へ、に、て、の上で、において(=in c. abl.). 3 (人または民族などに)隣接して、のそばに、境して。4 (人の)家で(apud me), 家に。5 (民族名と共に)...において

は、の手に(apud Persas). 6 (審問など) ...の面前に、前に、そば近くへ。7 ~ judicem 審判人の面前で; ~ judices verba facere, ~ regem queri, ~ praetorem accusari. 7 (心的に)ある人の見る所では、判断によると。multum apud me veterum auctoritas valet. 8 (著者名を引き)...の著で apud Xenophontem Cyrus haec dicit. 9 (書名) ...の著で apud leius の。
Āpulēianus, a, um, adj. [Apuleius] Apuleius¹, ī, m. ローマ人の氏族名。
Āpulēius², a, um, adj. Apuleius の。
Āpulia, ae, f. イタリアの東南部の一地方(現 Puglia).
Āpūlicus, a, um, adj. [Apulia] Apulia の。
Āpus, a, um, adj. [Apulia] Apulia の。
Āpus, ī, m. [Āpus] Apulia 人。
aput, prep. (古形)=apud.
aqua, ae, f. 1 水。『 aqua et ignis interdictio 』水と火を禁ずる; ある人を追放する。『 ~ lustralis 』聖水。『 ~ profuens 』流水。『 aquae ductus = aqueductus. 』『 aquae haustus 』汲水役權。2 海、川、流れ、雨。3 涙。4 大量の水、洪水(pl.). 5 温泉(pl.). 6 水道。7 水時計、水量計。『 ~ ammoniae 』アモニア水。『 ~ armeniacae 』杏仁水。『 ~ barytae 』バリット水(試葉)。『 ~ bromata 』ブロム水。『 ~ calcariae 』石灰水。『 ~ chlorata 』塩素水(試葉)。『 ~ cinnamomi 』桂皮水。『 ~ communis 』常水。『 ~ cresolica 』クレゾール水。『 ~ destillata 』蒸溜水。『 ~ floris aurantii 』橙花水。『 ~ foeniculi 』ウイキョウ水。『 ~ formalinata 』ホルマリン水。『 ~ menthae 』薄荷水。『 ~ phenolata 』石炭酸水(フェノール水)。『 ~ phenolata cum alcido hydrochlorico 』塩酸加石炭酸水。『 ~ phenolata pro disinfectione 』防疫用石炭酸水(防疫用フェノール水)。『 ~ regia 』王水(試葉)。『 ~ rosae 』ローズ水(バラ水)。
aquae-ductus, ūs, m. [aqua+duco] 1 水道、(医)導水管。2 水道設備権。
aquālis, is, m. [aqua] 水がぬ。『水槽。aquārium, ī, n. [aqua] 1 水族館。2 aquārius¹, a, um, adj. [aqua] 水の。『 provincia ~ Ostia 港の出納奉行職。aquārius², ī, m. [aqua] 1 水道課長、水道監督者。2 宝瓶官(星座)、水瓶座。
aquāticus, a, um, adj. [aqua] 1 水中にある、水中に生存する、水の。2 湿氣のある、ぬれた。aquātilis, e, adj. =aquaticus.
aquātiō, ūnis, f. [aqua] 水取り。
āquātor, ūris, m. [aqua] 水取り(者)。
aquātūs, a, um, adj. [aqua] 水質の。
āquifoliaceae, īrum, f.pl. (植)モチノキ科。
āquiherbōsa, ae, f. (植)水生草原。七科。
aquila, ae, f. [aquilus] 1 (動)ワシ(鷹)。2 鷹の徽章(軍旗)。3 切妻の三角壁面(神殿など)の。
araceae, īrum, f.pl. (植)サトイモ科。